

はじめに

この度は、RTE 筑千 GW の勉強会にご参加いただいたことに深く御礼申し上げます。下記に運用方法及び注意事項・お願い事項を記載しておりますので、事前にご一読の上ご参加をお願いいたします。

1. 集合・受付

(1) 受付時間前までに、筑波サーキットコース 1000 パドックまで集合願います。

**※ゴールデンウィークの渋滞で、高速道路は100%通常よりも渋滞しています。
普段より、1時間以上は早めに到着する様に行動をお願いします。**

(2) 受付は**ガレージ**にて実施します（RTEのぼり・横断幕が目印です）。

<RTE ロゴ>



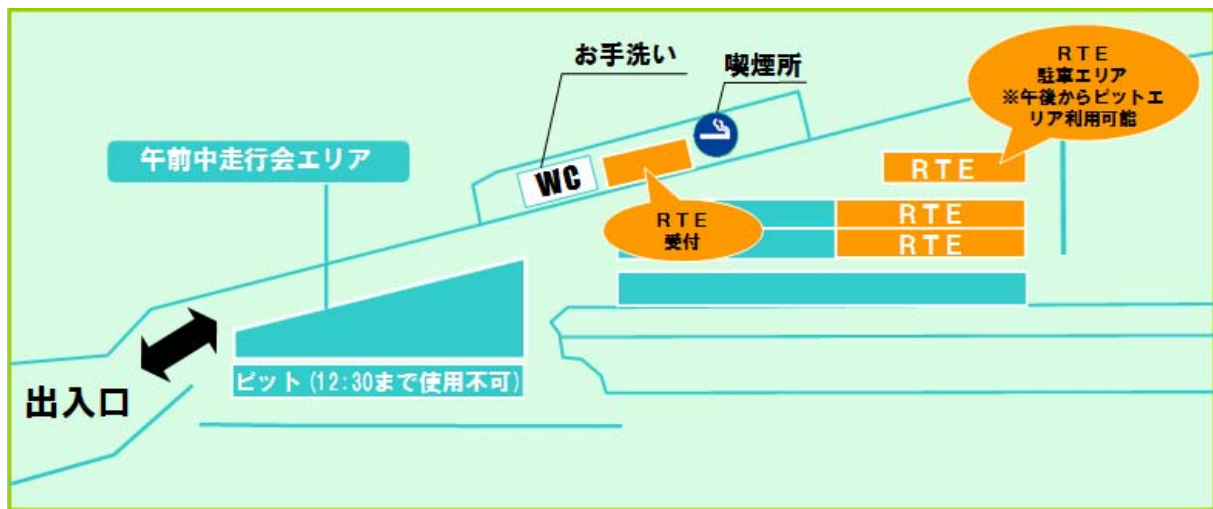
2. ドライバーズ・ミーティング（ドラミ）及びサーキット走行講座（座学）について

・ドライバーズ・ミーティング及びサーキット走行講座(座学)は、**コントロールタワー2F 多目的ルーム**にて実施致します。任意参加の講座ですが、初心者の方はなるべく出席をお願いします。

・ドライバーズ・ミーティングでは、本日の運営内容について説明を行いますので必ず出席をお願いします。

・参加者の方（ドライバー）はドライバーズ・ミーティングへの参加が必須となります。**ドラミ冒頭で出席を取ります。この時点で出席が確認できなかった方は、走行をお断りする場合がありますので、ご注意ください（遅刻などの場合は早めにご連絡ください。個別ミーティングを行い、2本目以降の走行が可能となる様な対応を検討させていただきます）。**

3. ピット割&駐車エリア



・特に明確なピット割は実施しません。午前中の走行会がピットエリア及びパドックの手前側を使用しますので、一旦は奥側に駐車願います。12:30頃からピットは開けていただく予定になっておりますので、その後であればピットスペースをご活用ください。

※午後ピット側に移動する方向けに、トラックでの荷物運搬サービスも行っております。

トラックの荷台に荷物を置いていただければ、午後の時間にピット側に移動致します。ぜひご活用ください。

なお、2番ピットは受付・予備として確保致しますので、参加者の方はご利用いただけません。

その他のピットは皆さんで共有でお願い致します。また、雨天の場合はピットは専有せず、荷物置き場として皆さんでご利用いただける様をお願いします。

・ピットエリアに駐車できない場合は、パドックでの駐車も可能ですが、可能な限りピットエリアに駐車をお願い致します。

・場内での盗難等については一切責任を負えませんので、貴重品は自己管理の徹底をお願いします。

・当日の午前中は、筑波サーキットの会員走行枠となっています。駐車エリアは本勉強会のために場所を確保し

ていますが、雨天時は荷物置き場のために3ピットほど会員走行用に使用することがあります。

4. 車両準備

- ・ゼッケン（当日受付時に配布）は**両側ドア**に貼り付けてください。
- ・ゼッケン貼り付けには養生テープの利用を推奨しております。



養生テープイメージ

ゼッケンは返却が必要です。 紛失・再利用不可な破損、または持ち帰ってしまった場合などは1枚500円のご負担をお願いする場合がございますので、取り扱いにご注意ください。

- ・ゼッケン返却の際にゼッケンに付いた糊成分の除去にご協力いただけると助かります。
- ・牽引フックは、社外エアロパーツ等で装着不可の場合を除き、必ず装着してください。社外エアロパーツ等で装着できない方は、何か牽引事由が発生した際、エアロパーツや車体の破損の可能性がある点をご容赦ください（主催者側では一切責任を負いません）
- ・テーピングはガラス部のみ必要です（RX-8の場合はフォグランプ装着車両のみ）。
- ・計測器はリアナンバープレートに装着してください。計測器の取り付け漏れがあると計測無しとなり、せっかくのベストラップが記録されなくなります。きちんと装着してあるか、再度確認してください。計測器を落下させ破損させた場合は、実費請求いたします。
- ・不要な荷物は極力下ろしてください（カーナビ、運転席のフロアマット等、できるだけ車両は空っぽにする）
- ・ガソリンは半分以上を目安に必ず十分な量を入れておいてください。

5. ドライバーズ・ミーティングについて

参加者（ドライバー）の方には、当日の走行方法や注意点などを説明するドライバーズ・ミーティングへの出席を義務化しています。参加されない方は走行をお断りする場合もあります。ご理解をお願いします。

通常のドライバーズ・ミーティングの前に、初心者クラスの方向けに特別講座を開催します。サーキットの走り方や心構えなどを説明致しますので、初心者クラスの方はご参加ください（一般の方も参加可能です）。

6. 走行方法について

<お願い>

本練習会では、サーキット走行が初めてまたはあまり慣れていない方も参加されています。ベテランの方や走行会に慣れている方は、車両準備に迷っているなど何か困っている人がいたら、積極的に声を掛けて手伝っていただくととても嬉しいです。

☆初心者の方には、RTE サイトにて初心者向けのコンテンツを掲載しています。事前にご一読下さい。

<http://rte.seesaa.net/category/23929809-1.html>

<注意事項>

- (1) スポーツ走行を行いますので、**最低限の工具（ホイールナット増し締め用のレンチ、空気圧確認用のエアゲージ）は必ず持参**しておいてください。また、**フォグランプの割れ防止テーピング用、またはゼッケン貼り付け用のビニールテープまたは養生テープ**も忘れずにご準備願います。
- (2) 初めてサーキットを走行される方は、怖いからといって極端にスピードを落とすすぎたり、または無理な速度でコーナーに進入しないでください。
- (3) 筑波サーキットが初めての方は、慣熟走行時にフラッグポストや信号の位置確認、ピットロードの入り方を必ず確認してください。慣熟走行時は追越禁止です。
- (4) 運転席の窓を開けたり、腕まくりをして走行はしない様をお願いします。
※助手席側及びリア窓は開けても構いません。サンルーフ装着車両はサンルーフを閉じてください。
- (5) 走行中は、コーナー立ち上がり以外での極端な進路変更はしないでください。
- (6) 前後の車間距離や、追い抜きについては、十分余裕をもってください。
※譲る際意思表示は、ウインカーを使用してください
右ウインカー：右に寄る 左ウインカー：左に寄る
- (7) パドックに戻ってきたら、まずボンネットを開けてエンジンルームの熱を逃がすことを推奨します。
- (8) ピットロードは20km/h制限です。
- (9) パドック内は10km/h程度の速度で安全に気を付けて走行してください。

パドックで高いスピードを出す行為は強く禁止いたします。

※ 個人別リザルト(タイム計測結果)は、走行終了後 15 分程度で受付にてお渡しします

<トラブル発生時について>

- (1) コースアウトシラベルに入り、もしコースに復帰できないと判断した場合には、周りを良く見て車両から脱出し、ガードレールの外側に出てヒート終了まで待機しててください。その際、ガードレールの外側に出るまではヘルメットとグローブは外さないでください。停止した車両の点検・確認等は絶対に行わないでください。赤旗の原因となり、他の参加者の迷惑となります。
- (2) グラベルから復帰できる場合、そのまま即時コースに戻りますと、砂や砂利がコース上に撒かれ、他の方の迷惑となってしまいます。必ずコースの外を走りピットに一旦戻ってください。砂利がヒドい場合等は、自動販売機脇の洗車場でグラベルを落としてください。
- (3) 車両から異音、異臭等の不具合を感じたならば、ピットインし状況を確認してください。ピットイン後、手を振りアピールしていただければ、スタッフが駆けつけて車両をチェック致します。
- (4) その他トラブル発生時
煙が発生したら、即座にコース外の芝生エリアなどに出て停車し、エンジンを止めて下さい。
油漏れが発生したら、ディーラーに連絡するなどを行い、自走可能かどうかの判断を仰いでください。
- (5) サーキット側設備を破損させた場合、実費を請求します。

※なお、サーキット走行での事故はどちらか一方が 100%悪かったとしてもお互いを責めない、修理費や治療費等の請求をしないのがルールになっています。もちろん一般的な自動車保険も適用されません。

※サーキット設備を破損した場合、後日修理代実費を請求させていただくことになります。

※あくまでコース上で起こった出来事は、全て自己責任となることを心にとどめて置いてください。

<走行方法について>

- (1) 走行開始 5 分前になりましたら、コースインできる様に早め早めにご準備願います。その際、ヘルメット・グローブ等を装着し、いつでも走行できる状態にしておいてください。走行のインターバルが短く、かなり忙しくなりますのでご注意ください。
- (2) 走行はクラス別に行います。12 分単位で 5 ヒート(回)走行できます。
- (3) チェッカーフラッグが振られたら走行終了です。ダブルチェッカー等ない様にご注意ください。
チェッカー後、ピットロードに入っていただき、ピットロード入り口左手の出口からパドックに入って下さい。

<講師同乗走行について>

- (1) ご自身の同乗走行枠になりましたら、受付前に車両を並べておいてください。
※同乗走行は受付前にて乗降します。(受付から出発し受付に戻る)
- (2) 講師が車両に乗り込んだ際、聞きたいこと、確認したいことを伝えてください。特になければそのまま講師によるサーキット走行を助手席で体感してください。
- (3) 同乗時はヘルメット・グローブなどのレーシングギアは装着が必須です。
- (4) 同乗走行時の事故(単独・もらい)について、講師及び主催者は賠償責任等を負いません。
不安を感じる方は同乗走行をキャンセルしてください。
- (5) 同乗走行はコースイン、計測 2 周、パドックイン(退出)、合計約 4 周が基本となります。その後に講師から話を聞くなど、一人あたり約 6 分程度の時間が与えられますので、もっと走って欲しい、走りは少なめで話を多くしたい、などは講師にリクエストをお伝えください。
- (6) 現在、後半に少し空きを作っております。1 回の同乗で物足りなかったら再度同乗を受付まで申告してください。講師の手が空いている時に質問をするのも OK です。どんどん講師を活用してください。

<参加者がドライバー時の同乗走行について(参加者同士の同乗走行)>

※参加者の方による同乗走行は申請制です。申請のないドライバーによる同乗走行は即時黒旗を提示し走行中止とします。

※ドライバーの方は申込された方のみで、同乗者は助手席に乗っていただけます。

※同乗者がドライバーとなる場合は、事前のエントリー(有償)が必要です。

- (1) **朝の受付時**に同乗走行を実施する旨をお伝えください。
同乗走行可能なドライバーは主催者側で経験・スキルを判断し決定します。

- (2) 同乗走行時は限界走行ではなく、70～80%程度に抑えていただく様にご注意願います。スピン・オーバーランなどのコースアウトをした場合は黒旗とし、以後の走行をお断りする場合があります。
- (3) 見学者を同乗させる場合には、朝の受付時にレーシングギアをご準備いただいて申告願います。その際に保険の登録を行いますので、受付時に見学者の住所氏名をご記入いただくことと、保険代 500 円のご準備もよろしくお願いいたします。

<筑千マイスター決定戦について>

コース上には、マイスター候補者 1 名（1 台）だけが走行するスーパーラップを実施します。

アタックは **1 周のみ**です。

- (1) ピットロードからコースイン
- (2) コントロールライン通過で計測開始→コントロールライン通過で終了
- (3) そのままヘアピンからインフィールドに入らず直進し、ピットイン。
- (4) 次のアタッカーは前走車両が（3）で直進したところでコースイン

アタック 1 周でまとめることができるか？を皆さんで競いましょう。

6. 座学 (スクール) について

- (1) スケジュール
 - 10:30～10:40 ドライバーズ・ミーティング（主催者）
 - 10:40～12:00 コース 1000 攻略座学（加藤講師）
 - 12:15～12:30 サーキットタクシー（主催者）
- ※サーキットをハイエースに同乗していただきコース内の走行軌跡を示します
スポーツ走行の速度ではありませんのでレーシングギアは不要です



- 12:30～13:00 コース内慣熟歩行（加藤講師/任意参加）
- (2) 座学では講師からの説明だけでなく、随時質疑応答も実施します。恥ずかしがらずにどんどん聞いてください。なお、質問の際、車両と TC1000 のベストタイムなどをお伝えいただくとより具体的なアドバイスが可能です。
 - (3) 見学者の方も座学受講は有料にて可能です。当日受付をお願いします。勉強会参加者または座学受講者以外は入室できませんのでご注意ください。

7. 休憩は各自の判断で必ずしっかり行ってください

- (1) モータースポーツは、クルマを使ったスポーツであり、思っていたよりも体力や精神面で疲れます。体調にちょっとでも不安を感じたら、必ず休みを取ってください。
- (2) 昼食時間は特に確保しておりませんので、各自の判断で取ってください。昼食は各自でご用意ください。

8. 会場内は駐車場も含め、喫煙場所以外はすべて禁煙です

喫煙場所(トイレ脇灰皿設置場所)以外はすべて禁煙となります。ご協力をお願いいたします。

ピットもしくは禁止場所での喫煙があった場合、以後の走行をお断りすることもありますのでご理解をお願いいたします。

します。

9. 走行会終了後のミーティングについて

全走行終了後、講師講評などを行うミーティングを実施します。後片付けの途中の方もいらっしゃると思いますが、開始時刻になりましたら受付前までお越しください。

10. 懇親会について

勉強会終了後、講師及び参加者同士の交流を深めるため、懇親会を実施します。1,080 円/人となっていますので、ぜひご参加ください。なお、参加には事前申込が必要です。

懇親会会場は今回に限り、**コース内**にて実施します。机等の運搬のお手伝いをいただければ幸いです。



以上